

2016
12月
第64号

かい 陽
海 陽
公民館報



川東地区共楽運動会 幼児のかけっこ

「人権力」ですみよい町に！ 部落の歴史を考える②

社会教育指導員 佐藤和久

部落の歴史第1回目は、「部落差別がいつ頃始まったのか」、「江戸時代の身分の構造はどうだったのか」などについて取り上げました。今回は、部落差別が生じた原因について考えてみます。

Q なぜ部落差別が生じたのですか？

A 部落差別は中世もしくはそれ以前から始まったとされていますが、その大きな理由に「ヘケガレ意識」があげられます。「ヘケガレ意識」とは死や血、罪に対して忌み嫌う意識であり、古くは古事記にもその表現を見ることが出来ます。

「ヘケガレ」は死や血などに触れることで生じ、それは他の人に伝染すると考えられていました。また、「ヘケガレ」は、「毛(稲)が枯れる」とも解釈され、

作物を作る者にとって忌み嫌う対象でした。このようなことは、ヒンズー教、神道、仏教など宗教的な面から意味づけされた上、政治や制度によって強化されていったと考えられています。

では、「ヘケガレ意識」が部落差別とどうかかわりがあるか。それは部落の人たちが、死や血に関わる仕事に携わっていたというところにつながりが見えてきます。例えば、革づくりです。革をつくるためには、死牛馬を処理する必要があります。死牛馬に触れることにより「ヘケガレ」が生じ、伝染することを理由に差別されたのです。また、清掃、警備・警察の仕事を担っていたこともあげられます。汚れたものを処理したり、刑を執行したりすることは死や血につながりがあり、「ヘケガレた仕事」とみなされ差別を受けました。

その他、「神事に関わること」「芸能に関わること」「障がいに関わること」などから生じた差別もありました。



次に、部落差別が生じた背景として押さえておかなければならないことがあります。それは日本人の集団意識の特性です。江戸時代の農村を考えてみます。村の共同体を維持していくためには、一人ひとりが村のルールを守ることを要求されます。田に使う水の使い方一つにも村のルールが厳しく適用されました。ルールに従わない者がいることは村の存続に影響が及びます。そこで、「村のルールに合わない異質なものを、不浄なものは排除する」という考え方が生まれます。内の人間と外の人間とをはっきり区別をつける「ムラ意識」と言ってもよいのかも知れ

ません。「ヘケガレがある」とみなされた人々も排除の主な対象になりました。このようにして、部落の人々は百姓や町人とは別の社会での生活を余儀なくされたのです。

残念ながら、今も部落差別は残っています。問題なのは、部落差別が「ヘケガレ」という非科学的な迷信により行われたという点について、十分理解している人が少ないということです。「誰かが言っているからそうだろう」とか、「みんながやっているからそうする」など短絡的な考えで差別を助長している現実が存在しています。過去の歴史を知り、その不合理さに気づくことが差別解消の第一歩になるのではないかと思います。

主な参考文献

『これでわかった！

部落の歴史』

上杉 聡

『差別と迷信』

住本 健次

『穢れと規範』

小谷 汪之

『部落史の再発見』

部落解放研究所



徳島県
児童青少年演劇
地方巡回公演

『キンギョの転校生』

10月3日(月)、町内小学校の全校児童が海南文化館で行われた劇団きさらぎしゃによる児童演劇『キンギョの転校生』を鑑賞しました。この事業は、小学校及び特別支援学校の児童に対し、優れた芸術文化を鑑賞する機会を提供し、芸術文化に親しませるとともに、児童の情緒豊かな感性を育むことを目的として開催しています。

各小学校の児童の皆さんより3名の感想文をご紹介します。

穴喰小学校 6年 梅森 愛里

劇の内容についても感動する言葉がたくさんあって、いいと思った。演技をしている人も、ローラースケート・ブレイブボードをつかったり、きぐるみを着たまま、そく転など、とても身体能力が高いなと思いました。みんなが手を上げて答える時は観客も、劇と一緒にやっている感覚になれて楽しかったです。最後に出てきたシャボン玉が特にきれいで見とれました。内容については、主題の「みんなとちがってもいい」ということに私は、「私と小鳥とすずと」の詩を思い出しました。最後にある「みんなちがってみんないい」という言葉とこの劇は似ているなともう一度思いました。

海南小学校 6年 西沢 日和

キンギョの転校生を見て、すごいなと思うことがたくさんありました。私がすごいと思ったことは、大勢の人の前でえん技をすることがすごいなと思いました。2つ目は、声がすごくきれいだなと思いました。3つ目は、表現のしかたがすごいなと思いました。特に心に残った場面は、金魚が最初、「友だちなんていない」と言っていたけど、最後には「友だちがほしい」というところです。金魚の転校生を見て友だちってすてきだなと改めて思いました。

海部小学校 6年 谷口 漸

キンギョの転校生を見て、ぼくは感心した事が3つあります。1つ目は、友達の必要さを学べた事です。助けたり、助けてもらったり、するようないい友達ができたらいと思いました。2つ目は、人に魚がつかまえている大変なときに、おならの話をして笑いをとった所です。3つ目は、人に魚がつかまっている場面と、魚たちがいるドーナツ池の中の場面に変わるときのすばやさがとてもすごかったです。



共楽運動会

10月2日(日)に町内4地区((穴喰、海部、川東、浅川)でそれぞれ共楽運動会が開催されました。

天候にも恵まれ、秋晴れのもと各地区とも、子どもから高齢者までたくさんの方が参加して、それぞれの地域の特色を活かした種目等でスポーツの秋を楽しみました。



川東公民館



浅川公民館





わが町の史跡探訪

山樋建設（株）相談役、乃一辰治さん自力建立の2基の石碑が平成13年7月7日、町指定有形文化財に指定され郷土海陽の史跡の目玉となりました。

ところ：海陽町四方原 免許用水路の辺



町指定の文化財名

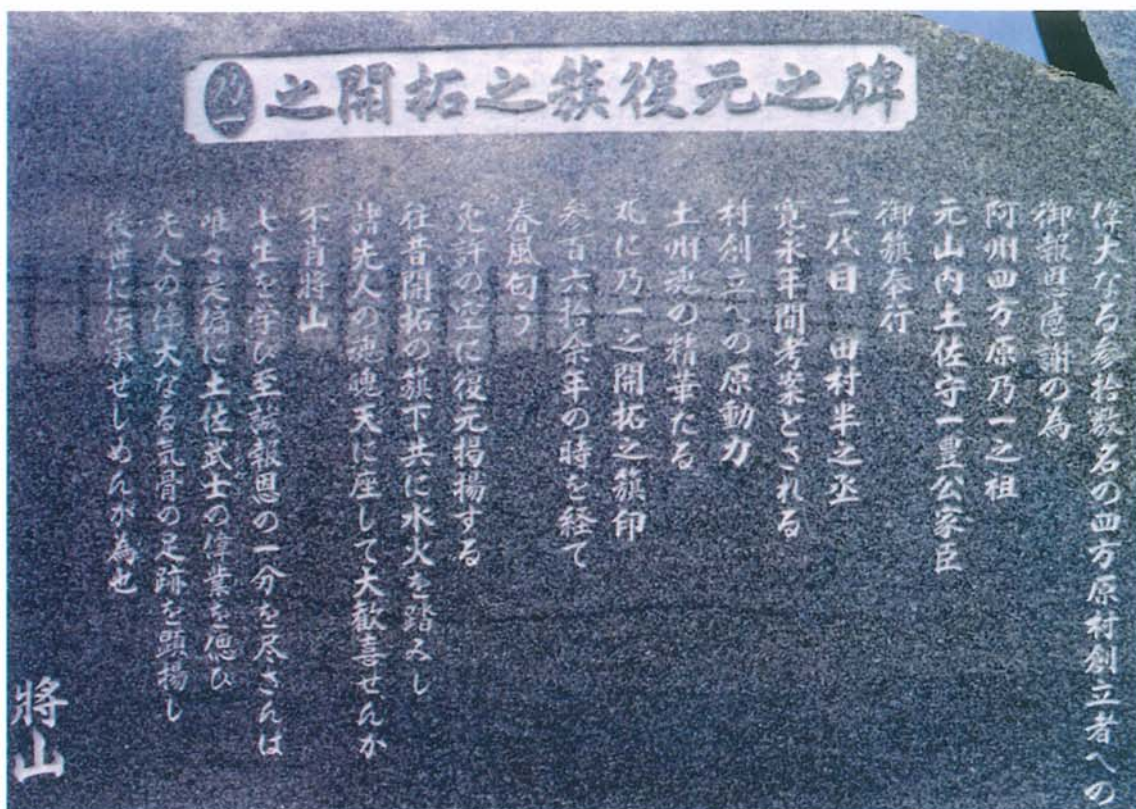
① 四方原開拓の偉大なる先人
名門野村氏一族郎党三十六人と
元山内家臣御簀奉行
田村半之丞由来之碑

阿州四方原乃一之祖
元山内土佐守一豊公家臣
御簀奉行
二代目 田村半之丞事
乃一儀兵衛
天正十四年生（天和二年歿）
外考拾遺の偉大なる先人
諸公の諸霊追善供養を新念し
將山事 乃一辰治
免許の地に碑を建立する
靈山寂光に任す諸公の
勇躍歎喜する様を思えば
感激押さ難し
正に是天竺之一碧にして
將山の至誠通天の極み也
尚海南文化興隆の一助に
此石碑町に寄贈す
藻桐子將山事
乃一辰治
平成九年十二月一日

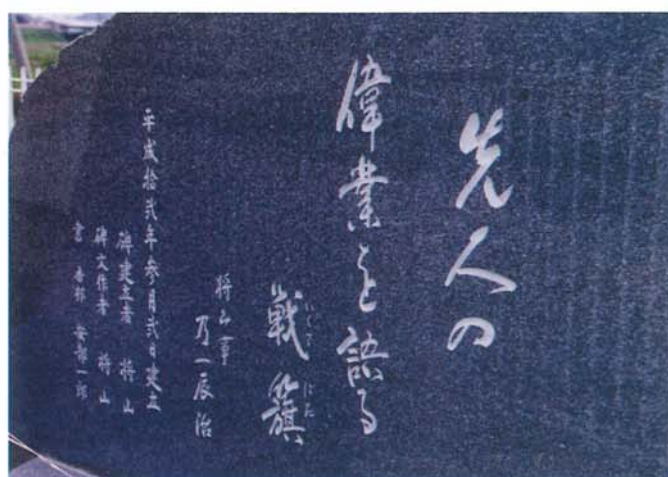
上記写真 石碑の裏面

町指定の文化財名

② 乃一之開拓之旗復元之碑



上記写真 石碑の裏面



裏面に指定年月日を刻んだ町指定有形文化財之石柱

村創立への原動力(乃一)之開拓の旗印
(旗のサイズ 縦150cm×横100cm)

平成28年度

海部郡小学生バレーボール大会

優勝：穴喰杉の子

9、11(日)

祝!!
2連覇

日和佐ファイトーズ	2	21-6	0	海南バンビーズ
		21-9		
穴喰杉の子	2	21-4	0	由岐・牟岐JVC
		21-10		
由岐・牟岐JVC	2	21-12	0	海南バンビーズ
		21-13		
穴喰杉の子	2	21-14	0	日和佐ファイトーズ
		21-15		
由岐・牟岐JVC	2	21-14	0	日和佐ファイトーズ
		21-13		
穴喰杉の子	2	21-7	0	海南バンビーズ
		21-6		

この地球上に
生きとし生けるものは、
皆、立派な主人公です。

舞楽詩
風の又三郎

宮沢賢治生誕120周年記念作品

宝くじ文化公演

原作 宮沢賢治

脚本/高橋敏子 演出/渡辺哲 演出・振付・序章校正/長瀬兼司 作曲/飯島寛 編曲/藤井隆之 撮影/コソウダヒロキ



平成29年

2月25日(土)

開場時間：

13時30分

(開演時間：14時00分)

**阿波海南文化村
海南文化館**

〒775-0202

海部郡海陽町四方原字杉谷73

一般

全席自由 **2,000円**(当日2,500円)

高校生以下

全席自由 **1,000円**(当日1,200円)

【入場券販売所】

海南文化館／穴喰町民センター／海陽愛あいクラブ／リーブル若山（ピアカイフ）
リパティ（牟岐）／海の総合文化センター（牟岐）
日和佐公民館（美波）／阿南市文化会館「夢ホール」

【主催】海陽町／海陽町教育委員会／（一財）自治総合センター

【問合わせ先】阿波海南文化村海南文化館 Tel 0884-73-3100

- ・この公演の入場料は、宝くじの助成により特別料金になっています。
- ・車イスでの入場も可能となっています。



宝くじの収益金は
学校、図書館等の教育施設の整備をはじめ、公園、社会福祉施設等の
建設改修など、皆様の日常生活に役立つように使われています。

このイベントは、宝くじ社会貢献広報事業の一環として実施しています。
一般財団法人 自治総合センター



第43回 企画展

「幕末の志士 野根山二十三士と阿波の人びと
～土佐の海部刀工 中島氏詮の時代～」

関連イベント

「野根山二十三士が歩いた道を歩く～阿波篇～」

海陽町穴喰～牟岐町にかけて、野根山二十三士にゆかりのある場所を巡ります。

【日 時】平成29年1月22日(日) 13:00～17:00

【講 師】郷土史家 原田英祐 氏

【定 員】20～40名

【参加費】無 料

【申込期限】平成29年1月17日(火) 午後5時まで

【主催・申し込み先】 阿波海南文化村 海陽町立博物館
(月曜休館 月曜日祝日の場合翌日休館)

〔電話番号〕0884-73-4080

〔FAX〕0884-74-3504

★お申込みは、下記の参加申込書に記入の上、海陽町立博物館までFAX
していただくか、お電話ください。

----- キリトリ -----

参加申込書

[参加人数] ()名

[ご住所]

[参加者氏名]

(ふりがな)

[お電話番号]

※複数名の場合、それぞれのお名前・ご住所・お電話番号をお知らせください。

～2020年東京オリンピックに向けて～

海陽町サーフィン部 大会結果 7月～10月

今年9月にポルトガルで行われました世界ジュニア大会にて、チームジャパン国別団体において4位入賞。個人ではU16クラスにおいて、西 優司君が4位入賞を果たしました！

日本サーフィン史上 団体に入賞は初であり、個人での入賞は徳島県人として初めての事です。素晴らしい結果を残すことができました。また来年1月にオーストラリアで行われる World Junior championships 2016 Contest (各国18歳以下のクラスが出場する大会) に日本代表として男子4名のうち、安室 丈選手、西 優司選手の両2名が海陽町から選出されました。他の部員も日本各地のアマチュア、プロの試合において素晴らしい成績を残しております。

2020年東京オリンピックに向け、ますますパワーアップしていきますので、これからも応援よろしくお願いします！

***MIYAZAKI CUP 2016 7月31日(日) 宮崎県宮崎市 木崎浜ポイント**

ビギナークラス 優勝 金沢 太規 (穴喰小学校4年)

***第21回ISU 茨城サーインクラシック さわかみ杯 9月1日(木)～4日(日)**

茨城県大洗町

ショートボードプロ 男子 3位 西 修司

***第33回 藤沢市長杯 9月18日(日)**

神奈川県藤沢市 辻堂海岸

優勝 上山キアヌ久里朱 (NHK 通信高校1年)

***鴨川シティーカップ 9月19日(月)**

千葉県鴨川市 東条海岸

ボーイズクラス

2位 上山キアヌ久里朱 (NHK 通信高校1年)



***24SURF presents 鴨川 NAOプロ Supported by GRAND MARBLE**

9月23日(金)～25日(日) 千葉県鴨川市

ショートボードプロ 男子 3位 安室 丈

***ISE SHIMA PRO JUNIOR 10月1日(土)～2日(日)**

プロジュニアクラス 2位 安室 丈

スーパーキッズチャレンジ 3位 鳥潟 一太 (穴喰小学校6年)

***第21回 浜田市長杯 サーフィンコンテスト 10月9日(日)～10日(月)**

島根県浜田市 国府海水浴場ポイント

スペシャルクラス 優勝 金沢 呂偉 (穴喰中学2年)

ビギナークラス 優勝 金沢 太規 (穴喰小学校4年)



***高知県知事杯 10月23日(日) 高知県中村市 平野海岸**

スペシャルクラス 3位 金沢 呂偉 (穴喰中学校2年)

オープンクラス 3位 西野 拳史 (穴喰小学校5年)

ビギナークラス 優勝 金沢 太規 (穴喰小学校4年)

***Minami Boso Junior Pro 2016**

10月29日(土)～30日(日) 千葉県南房総 千倉ポイント

プロジュニアクラス 2位 安室 丈

穴喰俳句 十月

水飲んでふと秋風と思いきり	長岡達江
曼珠沙華白装束の神輿練る	広田完作
鳴き止まぬこおろぎ納屋の古靴に	寺崎照代
母の年越して米研ぐ秋夕べ	朝賀ます美
主なき庭の賑わい柿たわわ	新井久実
少年に男の香り秋の風	元木栄子
野菊咲く畔駆けてゆくランドセル	川野佳代
台風が家の雨戸を殴る蹴る	新井駿也
がんばっておとなしき子の運動会	山本球子
床下にじわりじわりと秋出水	鍛冶田晟
音もなく落ちる木槿よ午後のこと	梅田千恵子
海上に鎮座まします大満月	外山千佳
稲妻に握りし砂のこぼれけり	元木朱子
ららららと歌ひつつゆく花野かな	間戸谷恵子
バツタ跳ぶ軍人墓地へまつすぐに	木下野生

海南俳句

灯を入れて橋渡りゆく山車二台	廣瀬克子
開き干すうまみを醸す秋の風	吉田保則
廃校が今日は賑わう運動会	森口豊子
縄張の中なるわが家鴿の贅	橋本幸子
秋の風白髪をなでて過ぎにけり	鍛冶崎郁夫
赤白帽ちよこちよこ動く運動会	平道はつ子
潜まんと階段過る秋蛙	叶岡陽二
秋深みぼつりぼつりの話し声	谷口洋根子
玉入れの玉の不揃ひ運動会	新居利之
行く末を思い惑わす秋の風	田中たち子
鳥渡る旋回飛行川に添ひ	谷 律子
月天心明日もかくあれ客を待ち	森 浩子
秋風や老友みな元気に球を打つ	岳山祐弘
美しき町うつくしき秋の水	武知陸子

海部ひまわり俳句

引く山車に追い抜かれおり秋の暮	津田 一
挽ぐ人の無き柿の木に実のたわわ	西本公明
孤独とはぬぐいきれない寒き性	榊原礼子
チンチロリン夫婦無口で事の足る	南 歌子
土佐姪ごおみまい言葉に秋の雨	松田嘉子
秋の雨読書と決めてコーヒー飲む	元木美枝子
花芒手折りてバスの客となり	佐藤美代子
秋の水どうしてきれいと孫が問う	穴戸道子
柿の木のある家日ざしやわらかく	岡 育代
校庭の銀杏落葉一面に	川野照美
潮騒や桜並木の返り花	福田敦子
秋暁のうみへぬかづく重機群	佐藤薦子
コスモスの風にゆれてる散歩道	穴戸保夫
Waning New Year moon.	関山無門
Ships adrift on water	
Riddles in the night	

〈意識〉
 天海を 漕ぎて彷徨う 月の舟

海南短歌会

まぜの丘走れば窓に青葉風恵みを受けて故郷はよき

大久保スエ子

えのころ草のほのかに揺れる海のそば立ち止まるときよぎる自分史

土谷公代

天神の森のこずえに大群の白鷺おりて花咲くごとし

桑村未貴子

闇空に開きてこそその華なりき灯あかりの中の花火を眺む

細野綾子

鈴虫の鳴く音途絶えし草むらに十三夜月しずかに照らす

蛭子美恵子

穴喰短歌会

谷川とよの響みはずみて透すく水の落ちゆく方や輝り翳りつつ

大黒千枝美

うすら陽の秋めく風に黄蝶来て限りなきやさしさふりこぼしゆく

石井町子

現身の過ぎ越し日々の哀しみやとまどいの中萩の花咲く

山崎千栄子

川土手に芒は群れて朝日あびさゆらぐ風に波と光りつつ

桑野亀乃

得たるもの失いしものの数々をふと振り返る秋の一日よ

舩谷恂子

紅葉を訪ねてバスは山路行く御覧よほら「アレ」槍ヶ岳だよ

三野みよ子

五十六の開戦直前兄宛のハガキは戦艦長門より来し

田井晴代

網代川柳九月句会より

ぬるま湯で育ち軸足定まらぬ

風呂谷いずみ

定期便母から届く四季の味

黒岩一平

鉢巻を緩めて脳に風送る

井上可楽

人の恩きつと返せと親が言う

福岡純山

時代差の中で寿命が延びるだけ

石垣小道

使わない脳も身体もあくびする

太田一洋



トピック

穴喰団七踊り



団七踊りとは、奥州白石（宮城県）を舞台とした江戸歌舞伎の傑作である「碁太平記白石噺」を題材とした盆踊りの一つである。百姓与太郎の娘「宮^{みや}ぎの城野」と、その妹「信夫^{しのぶ}」の姉妹が、父親を無礼打ちにした悪代官「志賀団七」を討ち果たすというものである。

団七踊りは石川県、宮城県、和歌山県、愛知県など全国各地で踊られている。穴喰で、いつからどのような経緯で踊られるようになったのかは定かではない。江戸時代から続いているこの踊りは、現在でも保存会によって大切に受け継がれ、平成10（1998）年には海陽町の無形民俗文化財に指定された。

先月11月20日には、高知県で開催された「第58回中国・四国ブロック民俗芸能大会」に徳島県から選出され、団七踊りを披露した。